新潟市政だより

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通六番町866ノ8
電話代表(23)2111番
新潟市長
発行人 渡辺治太郎
新潟市中野山192番地
編集人 賀谷脩
新潟市日ノ出町一丁目118番地
印刷所 文明堂印刷所
新潟市西堀通六番町
電話(23)8[illegible]番
毎月一回5日発行
定価 一部3円

市政の窓

もう一校県立高校を建てて下さい

高校新設促進に お母さま方の街頭募金

四月の主な市政懇

県立高校新潟市新設期成促進会では、急増する高校入学難緩和のため県立高校新設の気運を盛め促進しようと四月十五、十六、十七の三日間街頭に出て「市民に呼びかけると共に署名を行いましたが、四月十八日正午その母親代表約四十名は、中学PTA会長、松井市教育委員長と共に市役所に市長を訪問「中学浪人をなくするため新潟市内に県立高校を一校新設して下さい」と懇願の問題について陳情いたしました。市長は「みなさまの努力を無にしないようぜひ早急建設に努力したい」旨にみなさまの積極的な協力をお願いします」とその熱意にこたえました。代表はこの後県庁へ陳情し、街頭署名の二十五万六千円を副知事に手渡しました。

（会議要旨）

市長＝二十八年度をピークとする高校入学問題について私は大きな関心を持っておりますが、一時的（四月～九月）行なわれました地元議員出席と議員との懇談会において、新潟市としては県高の増設を第一、私立高校（明訓、北越、工業）の増築を第二、日大附属高校の設置を第三として積極的に推進して行くことを表明いたしました。各県議からも全面的な援成を得ましたが、県に対しても教育委員長と強力に申入れるつもりであります。

代表＝市長の高校増設に対する方針は分りましたが、ここにお集りになっている方々は、県立高校の増設を強く希望しておりますから、私も、いかなることがあっても県立高校を建てる決心でおります。知事にもみなさまのお考えを充分伝えて、早急に建築のはかどとなるよう願うつもりであります。みなさまの協力を得まして早急に県立高校増設のメドをつけたいと思っております。

地元には特別立法で

地元選出議員の市政懇談会

―五十嵐助役渡米―

四月十六日午前十時から市民応接室で、市と地元選出県会議員との懇談会が開かれました。この会議では、関屋分水計画、帝石ビルの建設、高校新設等の問題について懇談が行われました。

先ず関屋分水計画については、この事業を促進するため関係者一、私立高校の増築を第二、日大附属高校の誘致を第三とする市民の熱意を積極的に協力をすることに意見の一致をみ次に帝石ビルの問題については、市当局に対する運動を積極的に働きかけることを申し合せました。

地元選出議員の市政懇談会

四月十六日午前十時から市民応接室で、市と地元選出県会議員との懇談会が開かれました。この会議では、関屋分水計画、帝石ビルの建設、高校新設等の問題について懇談が行われました。

先ず関屋分水計画については、この事業を促進するため関係者一、私立高校の増築を第二、日大附属高校の誘致を第三とする市民の熱意を積極的に協力をすることに意見の一致をみ次に帝石ビルの問題については、市当局に対する運動を積極的に働きかけることを申し合せました。

今月に入ってもう八件

一時間をひえめておりました火災報知機も昨暦から通報が増加して市消防本部を悩ましております。

このようないたずらが頻発あっては、ほんとうの火災があった場合、それは消防活動を妨げ、この取締りに入って大に厳ならざるをえません。ついては、いたずら防止のため巡回警備について、おりますが、市民のみなさまの積極的なご協力をお願いいたします。

関屋分水計画は、新潟港の拡充と有利な後背地をもつ新潟市の発展のために運輸省としても大いに協力したい。これまで分水案、分水案の優劣が論じられてきたが、県の調査結果を検討したうえ協力体制でのぞみたい。

悪戯通報調

区分	火災報知機			電話
年度	悪戯	火災	計	
28	8	2	10	3
29	25	8	33	1
30	8	2	10	3
31	11	4	15	4
32	13	4	17	7
33	17	4	21	6
34	16	1	17	5
35	7	1	8	

なお火災報知機が出来た当時からの状況は別表の通りとなっております。

人口動態

（4月中）

出生	548件
死亡	188〃
産死	53〃
婚姻	239〃
離婚	23〃

人事異動

市では市長部局、教育委員会、水道局、消防本部にまたがる職員の人事異動を四月十五日付で発令いたしましたが、主なものは次の通りです。

市長部局

民生部国民年金課長代理 小沢与一
経済労働商農林水産課長 一部
総務部庶務課長 戸松七男
市長公室人事課長 細川一彦
労働事務所管理課長 中島正二
石山支所長 仲川一男
漫湖事務所長 山田利平次
農業改良普及所長 高岡高次
松浜支所長 斎藤栄次郎
市教委 工藤千代
水道局 総務課長 小沢与一
四月一日付
土木部土木課長 児玉正男
鈴木弘

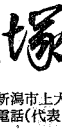
たばこは市内の店から

市内で売れたたばこの11パーセントが「たばこ消費税」として市の収入になります。

光・バット	3円30銭
しんせい・ピース	4円40銭
いこい・富士	5円50銭
33年度は	95,175,790円
34年度は	109,073,680円

が市の財布に入っております。

たばこはぜひ市内の店から買いましょう。



これから多い旅行中の惨事

こんなところに注意を！

これからはハイキングや団体旅行などが多くなる季節ですが、毎年のように全国各地に多くの惨事があります。みなさまの協力を要望しております。

市消防本部ではこれ等の事故防止について次の事項に注意されるよう望んでおります。

一　ハイキングで焚火を行なう時の注意

1　風向に延焼しやすい物から火の不始末から大きな山火事を起こしたり時おり旅行中に悲惨な災害で尊い生命を失い、楽しい旅行が一瞬にして悲惨な姿となることがありますので焚火は危険です。

2　風位、風速または湿度等で火の粉が飛散し危険がないかどうか、よく確めましょう。

3　なるべく消火用水を準備しましょう。

4　火気の使用後は、水で消火するか土砂等をかけ完全に消火してください。

二　乗合自動車等に乗車する時の注意

1　引火性の危険物（油または火薬類）を車内に持込むことは絶対に慎しみましょう。

2　煙草は喫煙設備のある車両等にあるのを確かめて喫煙しましょう。

3　煙草の吸殻を窓からすてたり、ポイ捨てるのは危険ですからおとなりに注意いたしましょう。

4　非常口と扉の開け方をあらかじめ知っておくことが大切です。

5　消火器は各車に備え付けてありますから所在を確めておきましょう。（設置場所は運転手席の壁または後方にあります）

6　バスは直接乗車者として運転手と車掌の二人きりですから事故の防止や万一の場合は、乗客が協力いたしましょう。

三　旅館等に宿泊する時の注意

1　建物の周囲の状況をよく調べておきましょう。

2　建物の構造特に階段の位置を知っておくことが大切です。

3　非常口や避難設備のある場所におのおのその使用方法は充分承知しておきましょう。

4　万一の場合に備え避難順路を頭にいれておくことも大切です。

5　寝る時には身廻品を枕元に整備しておきましょう。

6　一度避難したら部屋に戻ることのないよう荷物は忘れずに持出しましょう。

20の店舗があなたのご家庭の近くにあります

本店
学校町支店 東中通支店
古町支店 古町西支店 西堀支店
本町支店 新堀支店 本町北支店
住吉町支店 船場町支店 附船町支店
沼垂支店 沼垂上町支店 流作場支店
山ノ下支店 臨港支店
松浜支店 酒屋支店 内野支店

みなさまの最も安全な金庫としてなんでもお気軽にご相談、ご用命下さいますようおねがい申し上げます。

みなさまの 第四銀行

大塚証券
本店 新潟市上大川前通10番町
電話(代表)(2)5380・5381

お金の御相談なら 皆様の 新潟信用金庫

証券貯蓄の御相談は
丸三證券
新潟支店 新潟市本町通七番町 電話(2)3609・5086・6659
三条出張所 三条市一ノ木戸居島(昭栄通り) 電話(三条)1647・2887

株式・公債・社債
越後證券
新潟市東堀前七